

平成19年度実施事業 事業評価シート

事業名: 建築確認事務	1-3
・運営の方法(1:直営、2:民間委託、3:補助、4:その他) 複数回答可	1
・事務の分類(1:自治事務、2:法定受託事務)	1

担当部課 建設水道部建築課	直通電話 72-3141
担当部長 南 治彦	担当課長 佐々木 努
	担当者 岩崎 信紀

1 事業のアウトライン			
(1)事業概要及び交付金額等の積算根拠	建築基準法第6条第1項第4号の建築物について、建築基準法の規定に適合しているかを審査確認し、完了検査後、法に適合していれば検査済証を発行する。また、市の権限に属さない物件については、受付後敷地状況を確認し、北海道石狩支庁に進達する。		
(2)事業開始年度	平成2年度	(3)事業終了年度	未定
(4)総合計画での事業体系	テーマ等	1 安全・安心・快適なまち	
	施策項目(大)	(6)住宅・住環境の整備	
	施策項目(小)	住環境の充実	
	施策コード	10602	

2 事業の内容	
(1)事業の目的 何のために	適法な建築物の確認により、市民の生命、健康及び財産の保護を目的としている。
(2)目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	法に適合している建築物の建築により、良好な街並み形成を目指す。
(3)事業の方法 どんな手段を講じるのか	工事完了後、完了検査申請書の提出により検査を実施し、全ての基準に適合していれば、検査済証を発行する。
(4)19年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	
(5)事業の背景・社会状況・他の類似事業など	平成19年度に改正建築基準法が施行され、審査が厳格化された。また、指定確認検査機関から敷地等の照会があった場合、内容を調査確認後回答している。
(6)事業の立案や実施における協働の視点	

3 事業に投入した行政資源				
区分	H17	H18	H19	H20予算
(1)直接事業費(千円)	323	272	168	213
(2)その他の間接経費(千円)	0	0	0	0
(3)従事正職員の人件費(千円)	25,896	24,855	26,913	
総事業費((1)~(3)の合計:千円)	26,219	25,127	27,081	
事務に従事した正職員延べ人数	3.00	3.00	3.00	

4 交付団体の予算・決算 (単位:千円・%)											
収	区分	H17	H18	H19	H20予算	支	区分	H17	H18	H19	H20予算
	市補助金等(A)										
入	計(B)	0	0	0	0	出	計	0	0	0	0
	(A/B)										

5 事業活動の結果 (単位:千円・%)					
活動指標名		H17	H18	H19	H20
建築確認件数(4号物件) 4号物件とは木造2階建て程度の建物	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	195	230	145	
	達成率	-	-	-	
	目標値				
	実績値				
	達成率				
	目標値				
	実績値				
	達成率				

6 事業の成果		(単位:千円・%)			
成果指標名		H17	H18	H19	H20
建築完了検査件数(4号物件) 4号物件とは木造2階建て程度の建物	目標値	195	230	145	135
	実績値	189	206	166	
	達成率	96.9	89.6	114.5	
	目標値				
	実績値				
	達成率				
	目標値				
	実績値				
	達成率				

7 事業の観点別評価		担当課長が評価します。	
(1) 必要性			
ア 市民ニーズ	1 大きい 2 普通 3 小さい	1	
イ 市の関与	1 行政にしかできない 2 民間等でもできる 3 民間等でやるべき	2	
(2) 効率性			
ア コスト削減	1 不可能である 2 難しい 3 可能である	2	
(3) 公平性			
ア 受益者負担	1 不可能である 2 難しい 3 可能である	3	
(4) 有効性			
ア 施策との関連	1 密接な関連がある 2 関連がある 3 関連はほとんどない	2	
イ 成果	1 すべて達成している 2 一部達成している 3 達成していない	2	
ウ 事業内容	1 極めて妥当 2 一定の妥当性あり 3 妥当性が低い	2	
(1)~(4)の評価ポイント合計			
総合評価の参考にしてください。			
7~11		A or B	
12~15		B or C	
16~21		D or E	
		14	

8 課長評価		担当課長が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価			
C	評点の意味 (A:極めて良好、 B:良好、C:可も不可もない、 D:問題がある、E:大きな問題がある)	この事務は建築基準法に基づき行っていることによる。	
(2) 今後の方向性・課題		完了検査の受検の指導、啓蒙に努める。	
(3) 平成21年度の方向性			
*:担当課長		事業内容	
		現状維持	一部見直し 大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持	*	
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		

↓ ここまで担当課長が記載した上で、パブリックコメントを実施し、市民意見を募集します。

9 課長評価に対する市民意見	

10 部長(市長)評価		課長評価に対する市民意見を踏まえて、部長職(もしくは市長)が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価			
C	評点の意味 (A:極めて良好、 B:良好、C:可も不可もない、 D:問題がある、E:大きな問題がある)	建築基準法を遵守し、審査及び検査を行った。	
(2) 今後の方向性・課題		確認申請と完了検査については、よりの確かつ厳正な指導を図る。	
(3) 平成21年度の方向性			
:担当部長 (もしくは市長)		事業内容	
		現状維持	一部見直し 大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持		
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		